

## 仙台市宅地保全審議会について

### ■ 審議会の位置づけ

当審議会は、「仙台市宅地保全審議会条例」に基づき本市が設置する附属機関であり、「地方自治法」の定めにより、その設置が認められている。

#### 【地方自治法（一部抜粋）】

##### 第一三八条の四

- 3 普通地方公共団体は、法律又は条例の定めるところにより、執行機関の附属機関として自治紛争処理委員、審査会、審議会、調査会その他の調停、審査、諮問又は調査のための機関を置くことができる。ただし、政令で定める執行機関については、この限りでない。

#### 【仙台市宅地保全審議会条例（一部抜粋）】（所掌事務）

第二条 審議会は、市長の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項を調査審議する。

- 一 宅地造成等規制法（昭和三十六年法律第百九十一号）第三条第一項の規定による宅地造成工事規制区域の指定に関する事項
- 二 宅地造成等規制法第十七条第一項又は第二項の規定による改善命令に係る技術的専門事項
- 三 前二号に掲げるもののほか、宅地保全に関する重要な事項

なお、当審議会は昭和 52 年より施行しており、昭和 36 年施行の「宅地造成等規制法」制定を受け、災害を未然に防止するため区域指定する「宅地造成工事規制区域」の審議や宅地の保全・指導等に関する助言等を目的として設置された機関である。

### ■ 審議会の役割

- ① 宅地造成工事規制区域を指定する際や区域の見直しをする際に審議会を開催。  
（一次指定：昭和 40 年 3 月・二次指定：昭和 51 年 3 月・三次指定：平成 6 年 7 月 【※総面積 約 13,162ha】）
- ② 宅地造成工事規制区域内の宅地において、造成に伴う災害防止のための擁壁等が設置されていない場合などに所有者や原因者等に対して工事を命ずることができる。その際の技術的な専門事項について審議する。
- ③ 宅地保全に関する重要な事項として、災害時などの技術的助言を受けることを中心とした審議をいただいている。

### ■ 主な審議及び報告事項

#### 【宮城県沖地震】

- ・ 昭和 53 年 7 月から昭和 59 年 10 月にかけて、計 7 回開催。
- ・ 被害が甚大だった緑ヶ丘地区を中心に、復旧方法や地区全体の災害対策についての審議をいただいた。

#### 【東日本大震災】

年度	回	開催日	内容
平成 23 年	第 29 回	H23.6.3	宅地被災状況報告や復旧に関する技術的な検討について 等
	第 30 回	H23.7.15	技術専門委員会活動報告について 等
	第 31 回	H23.12.20	宅地被災状況報告とその復旧方針について 等
	第 32 回	H24.1.24	（諮問）（答申）造成宅地の被害に関する技術的助言について 等
平成 24 年	第 33 回	H24.6.7	地区毎の詳細な調査・検討結果の報告と対応方針について 等
	第 34 回	H24.12.4	地区毎の詳細な調査・検討結果の報告と対応方針について 等
平成 25 年	第 35 回	H25.11.29	地区毎の復旧状況について 等
平成 26 年	第 36 回	H26.10.16	地区毎の調査・検討結果を報告し、すべて終了

#### 【平成 27 年 9 月 11 日 関東・東北豪雨】

年度	回	開催日	内容
平成 27 年	第 37 回	H27.11.26	羽黒台などの被害状況について 等

## 仙台市宅地保全審議会 技術専門委員会について

### ◆技術専門委員会の位置付け

技術専門委員会は、「仙台市宅地保全審議会条例」に基づき、宅地保全に関する技術的専門事項に係る特別の事項を審議するため、宅地保全審議会の専門部会として設置。委員及び特別委員によって構成される委員会である。

#### 【仙台市宅地保全審議会条例（一部抜粋）】

第7条 技術的専門事項に係る特別の事項を調査審議するため、審議会に技術専門委員会を置くことができる。

2 技術専門委員会は、会長の指名する委員及び特別委員（以下「技術専門委員」という。）をもって組織する。

3 技術専門委員会に委員長を置き、技術専門委員の互選によって定める。

4 委員長は、技術専門委員会の事務を統括し、調査審議の経過及び結果を審議会に報告する。

5 委員長に事故があるときは、技術専門委員のうちから予め委員長の指名した者がその職務を代行する。

### ◆技術専門委員会の役割

技術専門委員会では、地震等による宅地災害からの復旧手法などの宅地保全に関する技術的な事項等について、地盤工学等に精通した委員によって対策等の検討を行う。

なお、宅地保全審議会では、技術専門委員会の報告内容について妥当性を審議し、市長に対して対策方法等に関する答申を行う。

### ◆技術専門委員会の構成

会長の指名する委員及び特別委員にて構成。

なお、特別委員は特別の事項を専門的な見地から調査審議するため、必要に応じて市長が委嘱し又は任命する。

### ◆これまでの主な審議事項

#### 【東日本大震災】

年度	回	開催日	内容
平成23年	第1回	H23.6.3	梅雨前・台風への応急措置、公共施設復旧工事への技術的助言 等
	第2回	H23.6.8	地震時安定解析の適切な水平震度 等
	第3回	H23.6.17	被災宅地復旧の手引き、地盤変状と変状メカニズム 等
	第4回	H23.7.1	被災宅地復旧の手引き（梅雨前・台風に向けて） 等
	第5回	H23.7.15	対策工法選定について 等
	第6回	H23.9.9	被災造成宅地の復旧方針について 等
	第7回	H23.12.20	被災造成団地の復旧方針について 等
平成24年	第8回	H24.5.25	個別地区における調査結果及び地盤変状メカニズムについて 等
	第9回	H24.6.7	安定解析手法の手引きについて 等
	第10回	H24.8.31	個別地区における変状メカニズムと対策方針について 等
	第11回	H24.11.30	個別地区における変状メカニズムと対策方針について 等
平成26年	第12回	H26.10.16	対策地区毎の状況報告 等